



入職年：2025年

卒業校：神奈川県立衛生看護専門学校

所属部署：中央棟6階西病棟

Q1 現在の業務内容を教えてください

血液内科・脳神経内科の病棟で働いています。日常生活に手助けが必要な方に対して安全に自立を妨げないよう介助を行い、抗がん剤治療など副作用の出現リスクがある方に対しては変化を早期発見できるようこまめに状態観察を行っています。日々変化する状態に合わせて、安楽、安全、自立を考え看護を実践します。患者さんのもとでバイタルサインを測定し、実際に目でみて、触れて、音を聴いて、客観的情報を収集する、その場での患者さんとのコミュニケーションの時間が私は大切だなと思うとともに好きな時間です。

Q2 看護師として働いてみて、いかがですか？

私は一度全く別の職種で社会人を経験しています。どんなお仕事でも責任は伴いますが、実際に看護師として働いてみて、自分の判断や行動が患者さんに直結することの責任の重さに怖さを感じます。一方で、良い影響に関わることもあるため、やりがいも感じます。沢山の先輩看護師に相談でき、様々なアドバイス、リフレクションを通して、技術だけでなく考え方も少しずつ成長できていることを実感しています。患者さん含め、沢山の方に支えられながら成長する場があることに感謝して、日々勉強！日々成長！頑張ります！

Q3 横浜南共済病院を選んだ理由は？

私の目指す看護師像の先に横浜南共済病院の病院理念があり共感できたこと、また教育システムと看護システムに魅力を感じたため志望しました。患者さんの想いに耳を傾け、何を望んで何をを目指すのか、一緒に悩み、考えられること。そして問題だけではなく強みに目を向ける事を大切にできる看護師が理想です。PNS（パートナーシップナーシングシステム）によって、ペアの看護師とともにより確かな看護を提供でき、自分自身の考えの幅も広がり、常に成長し続けられる点にも魅力を感じました。

Q4 横浜南共済病院の教育支援はどうですか？

研修が充実しており、技術の習得のために一人一人に時間を作ってくれます。また看護部教育担当との定期的な面談があり、私たち新人看護師が成長していくために一人一人をととても大切にしてくれていることが伝わります。部署でも教育担当の先輩がつき、進捗状況や能力に合わせて教育計画を立ててくれます。日々振り返りの時間を取ってくれるため、技術だけでなく考え方について学びも深めることができ、「なぜ」という根拠をもとに患者さんにとってより良い看護を考えられる看護師になれると確信しています。

Q5 休日の過ごし方を教えてください

新しく経験した技術や自信のない疾患や治療について学習しています。もちろん勉強だけではなくしっかりリフレッシュもしています！学生時代の友人と会ったり、2連休で旅行に行ったり、実家に遊びに行ったり、流行りの映画を観たり、バスケの試合観戦に行ったりと、自分が素直に行きたい、やりたい、食べたいと思った欲を叶えています。メリハリをつけて休日は自分を甘やかしています！

Q6 今後の目標を教えてください

まずは患者さんにも、一緒に働く皆さんにも安心して任せてもらえる存在になれるよう、日々学び続けたいです。沢山の方と関わりながら幅広い視野を持ち、学び続ける姿勢を大切に、経験を積んでいきたいと思っています。その姿勢を忘れずに、自分の考えだけに頼ることなく、様々な方の考え方を柔軟に取り入れ、より深みのある看護を行えるよう成長し続けたいと思っています！